

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
34101	図書館概論 Introduction to Librarianship	江良友子	✓	専門	2	選択	1.2前期
科目の概要							
<p>図書館概論は、図書館について学ぶための基礎となる科目である。生涯学習社会、高度情報社会における図書館サービスはどうあるべきかを念頭に置き、その理念と歴史、理論と実際、現状と課題などについて考え、包括的に学修する（基礎知識の獲得・活用・応用）。図書館で働く際には、真心・努力・奉仕・感謝の精神をもって人と接することが重要であることを授業を通じて理解する。</p> <p>★教員の図書館司書として勤務した経験を活かして、実際の現場に照らして授業を進める。様々な図書館の事例から、図書館界が抱える問題を伝え、それらを解決するために行なわれてきた方策を示すことで、学生が図書館について理解を深め、現実的に捉えられるような講義内容とする。</p>							
学修内容				到達目標			
① 図書館の定義と意義について知る。 ② 現代社会における図書館の役割と重要性について理解する。 ③ 図書館の理念について知る。 ④ 図書館法と関係法規について知る。 ⑤ 図書館の制度と機能について理解する。				① 図書館の定義と意義を言うことができる。 ② 図書館の役割を理解して、その重要性を説明することができる。 ③ 図書館の自由に関する宣言と図書館員の倫理綱領を読み、理念をあげることができる。 ④ 図書館法の内容について説明することができる。 ⑤ 図書館の各館種に関する法律と各種図書館機能の違いを説明することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	指示がなくとも、日常的に図書館を利用している。					
	働きかけ力						
	実行力	決められた期日までに手順や方法を考えてレポート作成ができる。					
考え抜く力	課題発見力	毎日、新聞を読み、図書館に関する課題を理解している。					
	計画力						
	創造力	学んだことを活かして、図書館の利用しやすさについて考えることができる。					
チームで働く力	発信力	発表する際、周囲が理解していることを確認しながら発表することができる。					
	傾聴力	見たこと、聞いたことに対して適切なコメントができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻・無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：「図書館情報学基礎資料」 2019年 今まど子・小山憲司 編著、樹村房 1,100円（税込） 講義用レジュメおよび追加資料を配付する。 必要に応じて教材として視聴覚資料を使用する。 参考文献：授業の中で紹介する。							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：図書館に関する科目全て 資格との関連：図書館司書							
学修上の助言				受講生とのルール			
日常的に大学図書館・公共図書館を利用すること。 図書館に対する興味・関心を高めると授業が理解しやすくなる。 図書館関連の各種報道に注意するとともに、図書館に関する様々な本や雑誌を読むこと。				6回以上の欠席は0（放棄）判定となる。 欠席した場合は、次回授業日前までに欠席分の配布資料を取りに来ること。 欠席した場合でも課題提出は必須である。必ず指定された期限までに提出すること。 授業で行く図書館見学に要する交通費は自己負担とする。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	50	①	✓	筆記試験では、専門用語の理解と授業で学んだ内容についての理解度を問う論述問題を出題する。(50点) 評価ポイント ①図書館専門用語の理解 ②図書館法、その他関係法規の理解 ③図書館の種類と役割の理解 ④各種図書館の機能についての理解 ⑤図書館の歴史理解 ⑥現在の図書館が直面している課題理解 ⑦これまで学んできたことをふまえて、現代図書館の課題解決に向けて自分なりの方法を示すことができる。 ※①～⑤は基礎知識の獲得を問う内容、⑥は基礎知識の活用を問う内容、⑦は基礎知識の応用を問うものである。
			②	✓	
			③	✓	
			④	✓	
			⑤	✓	
	小テスト	0	①		
			②		
			③		
			④		
			⑤		
	レポート	40	①	✓	見学した図書館について(20点×2) ①市立図書館を見学して(1500字以上) 市立図書館の役割を考え、「工夫されている」と感じた点について書きなさい。 ②学校図書館を見学して(1500字以上) 自分がこれまで利用してきた学校図書館と比較して、異なる点や初めて知ったことについて書きなさい。 評価のポイント (表記・表現等)各2点 ・字数制限が守られている。 ・漢字敬語がなく、正しい文章表現を用いている。 ・段落はじめの1字下げなど基本的なルールとレポートの基本書式を守っている。 ・口語やくだけた表現をしていない。「です・ます調」ではなく、「だ・である調」を用いている。 ・情報源は信頼のおける適切なものを使用している。引用・参考文献を記載できている。 (内容)各3点 ・テーマに合致した内容となっている。 ・意味の通らない文章がなく、論旨が明快である。 ・内容に説得力があり、読み手を納得させられる内容である。 ・根拠(これまで学んできた基礎知識)をもとに、自分の考えを述べている(知識の活用)。 ・得た知識を基に課題解決に向けての考え・道筋が明確に示されている(知識の応用)。
			②	✓	
			③	✓	
			④	✓	
			⑤	✓	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	0	①			
		②			
		③			
		④			
		⑤			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) ・大学図書館を利用している。 (実行力) ・指定された様式と内容で課題を期日までに提出している。 (課題発見力) ・毎日、新聞を読み、世の中で起こった出来事、事件事故を知っている。 (創造力) ・自分が理想だと感じる図書館サービスをイメージし、言葉にすることができる。 (発信力) ・グループ発表の際、聞き手にわかりやすい発表をすることができる。 (傾聴力) ・コメント用紙に意見をまとめて書くことができる。 (規律性) ・遅刻・無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 ・欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
			②	✓	
			③	✓	
			④	✓	
			⑤	✓	
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)評価 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について9割以上回答できている。 レポート課題2回分の評価の総計が36点以上獲得できている。 学社会人基礎力にある学修態度が9割以上達成できている。</p> <p>A(評価) 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について8割以上回答できている。 レポート課題2回分の評価の総計が32点以上獲得できている。 学社会人基礎力にある学修態度が8割以上達成できている。</p>	<p>B(良)評価 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について7割以上回答できている。 レポート課題2回分の評価の総計が28点以上獲得できている。 学社会人基礎力にある学修態度が7割以上達成できている。</p> <p>C(可)評価 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について6割以上回答できている。 レポート課題2回分の評価の総計が24点以上獲得できている。 学社会人基礎力にある学修態度が6割以上達成できている。 或いは達成には至っていないが努力している。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション これまで利用してきた図書館について発表する。 図書館の現状について ビデオ「行ってみよう知の宝庫 名古屋市図書館紹介」の視聴	発表 講義 ビデオ視聴 質疑応答	公共図書館、大学図書館、学校図書館、専門図書館のそれぞれの特徴と役割を理解する。 図書館で働く職員の雇用形態を知る。	(第1週授業の予習) 自分がこれまで利用してきた図書館について2〜3分程度で話せるようにまとめておく。 (復習) 公共図書館、大学図書館、学校図書館、専門図書館のそれぞれの特徴を自分の言葉でノートにまとめる (予習) 「ユネスコ公共図書館宣言」 テキスト p 63-65を読み、公共図書館の国際標準を知る。	180	主体性 傾聴力 規律性
2	図書館とは何か 図書館の役割について学ぶ。 (基礎知識の獲得)	講義	公立図書館はなぜ必要なのか、社会でどのような役割を果たしているかを理解できている。	(復習) 「社会的共通資本」とは何か。自分の言葉でノートにまとめる。 参考図書：宇沢弘文著 『社会的共通資本』(岩波新書) 岩波書店 2000年 (予習) 生涯学習とはどのようなことを指すのか、参考図書で調べ、発表できるようにノートにまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
3	生涯学習と図書館 「社会的共通資本」とは何か、理解したことを発表する。 (基礎知識の獲得・活用) 生涯学習社会の中での図書館の役割について学ぶ。	発表 講義	生涯学習社会における図書館の意味を理解できている。	(復習) 「第三の場」とはどのような場所を指すのか、ノートにまとめる。 参考資料：久野和子「『第三の場』としての図書館」(『図書館界』66巻2号) (予習) 著作権法テキスト p 37-50を読み、著作権の概要を知る。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
4	出版と図書館、著作権 出版流通と著作権について学ぶ。 (基礎知識の獲得)	講義	出版流通の過程を理解する。 と著作権法とはどのようなものか知ることができる。	(復習) 授業で出てきた著作権法の条文に印をつける。p37-50 (予習) 「禁書」と「焚書」の意味を辞書で調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
5	図書館の理念 図書館の自由を読み、その意味を学ぶ。 (基礎知識の獲得)	講義	図書館の自由についての事例を理解できている。	(復習) 映画『華氏451度』 フランソワ・トリュフオー監督 1966年 フランス、又は、原作 レイ・ブラッドベリ SF小説『華氏451度』 1953年を観るか読む。 (予習) 教科書の図書館の自由に関する宣言及び図書館員の倫理綱領を読むp. 72-77	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
6	図書館の法的基盤 図書館に関する法律を学ぶ。(基礎知識の獲得)	講義	憲法、教育基本法、社会教育法、地方自治法のうち、図書館関係部分を知ることができる。	(復習) 図書館の自由に関する事件を調べ、どのような事件だったかノートにまとめる。 (予習) 国立国会図書館とはどのような図書館か、調べてノートにまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	国立国会図書館の制度と機能 国立国会図書館の役割について学ぶ。(基礎知識の獲得) ビデオ『国立国会図書館：機能と役割』	講義 ビデオ視聴	国立国会図書館の機能を理解できている。	(復習) 国立国会図書館本館のホールに掲げられている「真理がわれらを自由にする」という言葉はどのようなことを意味するのか、授業で学んだことを踏まえて自分の考えをノートにまとめなさい。 (予習) 岡崎市長中央図書館のHPで、どのようなサービスが行われているか、どのような施設であるか、調べて図書館見学に臨む。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
8	図書館見学 岡崎市長中央図書館見学(予定) (基礎知識の獲得・活用) (見学の引率) 担当教員指導内容 見学先担当者とともに、事前に依頼した見学内容について、これまで授業で学んだことを現場で確かめ、確認する。 学生に質問事項を促す。	見学	公立図書館を見学し、その仕組みと実際を理解してレポートを作成することができる。	(課題) 岡崎市長中央図書館の施設・サービスについて「工夫されている」と感じた点について書きなさい。(1500字以上 上限なし)最後に感想欄を設け、見学についての感想を書きなさい。 (予習) ラーニングコモンズとは何か調べなさい。また、ラーニングコモンズの例をインターネットで調べ、その施設の特徴を発表できるようにまとめなさい。	180	主体性 実行力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	図書館の種類と機能 大学図書館・学校図書館・ 専門図書館 (基礎知識の獲得・活用) ラーニングコモンズについて 調べたことを発表する。 図書館機能について学ぶ ビデオ『図書館の機能』	発表 講義 ビデオ視聴	図書館の機能を理解できている。	(復習) 大学図書館・学校図書館・ 専門図書館の機能をノートに書き出す。 (予習) 第11回授業に向けて、各自割り当てられた図書館の歴史について調べをする。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
10	図書館の歴史 1 図書館の歴史について学ぶ。 (基礎知識の獲得) 割り当てられたテーマに ついて調査する。	講義 グループ調査	日本と外国の図書館の歴史を理解できている。	(課題) 図書館の歴史について発表できるようにまとめる。	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
11	図書館の歴史 2 割り当てられた日本・外国の 図書館の歴史について調べた ことを発表する。 (基礎知識の獲得・活用)	発表 第1回図書館見学レポート 提出	日本と外国の図書館の歴史を理解できている。	(復習) 自分の担当以外の図書館の 歴史について、ノートにまとめる。 (予習) 『中小中小都市における公共 図書館の運営』又は『市民の 図書館』を読む	180	主体性 発信力 傾聴力 規律性
12	日本における公共図書館の 成立と発展 近代日本の公共図書館発展の 歴史を学ぶ。 (基礎知識の獲得)	講義	日本の公共図書館成立時の 時代背景を理解できている。	(復習) 『中小中小都市における公共 図書館の運営』又は『市民の 図書館』を読む。(予習で 読まなかったもの) (予習) 教科書の学校図書館法 p.30-32を読み、学校図書館 の機能についてノートにまとめる。	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
13	学校図書館の制度と機能 城西高校学校図書館見学(予 定) (基礎知識の獲得・活用) (見学の引率) 担当教員指導内容 見学先担当者とともに、事前に 依頼した見学内容について、 これまで授業で学んだことを 現場で確かめ、確認する。 学生に質問事項を促す。	見学	学校図書館の機能を理解 できている。	(課題) 図書館見学レポート作成 自分がこれまで利用してきた 学校図書館と比較して、異なる 点や初めて知ったことについて 1500字程度で書く。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
14	図書館員の資格と役割 図書館で働く職員とその 仕事について学ぶ。 (基礎知識の獲得)	第1回図書館見学レポート について口頭とレポートに コメント記載によるフィード バック 第2回図書館見学レポート 提出 講義	図書館長、司書、司書教諭、 学校司書、その他の図書館員 の資格・役割について理解 できている。	(復習) 自分で調べたことを含めて、 図書館長、司書、司書教諭、 学校司書、その他の図書館員 の資格・役割についてノートに まとめる。 (予習) これまでの授業で学んだこと を復習し、現代日本の図書館 が直面している課題を1つ以上、 発表できるようにノートに まとめて記入する。	180	主体性 課題発見力 発信力 規律性
15	図書館の課題と展望 地域に果たす図書館の 役割について学ぶ。 これまで学んだ内容を ベースに課題を導き出し、 その内容を発表する。 (基礎知識の応用)	第2回図書館見学レポート について口頭とレポートに コメント記載によるフィード バック 発表 講義	地域の情報拠点としての 図書館の役割を理解 できている。	(復習) まちづくりと図書館という テーマで図書館の役割について ノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力